

—改善のための事例分析手法を学ぶ— ヒューマンエラー防止分析手法 ImSAFER研修のご案内

ヒヤリハット事例を分析し、改善に活かすことは医療安全には当たり前のこととなりましたが、現実には「事例分析は難しい、時間がかかる」といったイメージがあり、特にリソースの少ない中小の医療機関ではほとんど分析がおこなわれていないことが現実です。そこで本研修会は、効率良く分析するためのスキルを習得できるよう、まずは前提知識として「人間の行動モデル」について理解します。さらに理解を深めるためにグループ演習で事例分析を実践する、非常にわかりやすいプログラムになっております。1日目は基礎知識とImSAFERの手順、2日目はより効率よく分析するためのコツを学べる内容になっております。2日間を通じてのご参加をお勧めいたします。

1日目 Basic編

- ImSAFER手法を基礎から学ぶための大変わかりやすいプログラムです
- 人間の行動モデルを学び、行動分析についての理解が深まります
- 過去に受講した方の復習やスキルアップにも最適です

2日目 Advance編

- ImSAFER手法の理解をさらに深めるためのステップアッププログラムです
- 行動だけでなく現象にも目を向け、より論理的に分析することの理解が深まります
- 背後要因パターンを理解し、効率よく分析をおこなうためのノウハウを学びます

平成31年 **3.16sat-3.17sun**

(予定) 東京都看護協会 研修室

東京都新宿区筑土八幡町4-17 (JR中央・総武線飯田橋駅 東口から徒歩7分)

10:00~17:00 (受付開始9:30) ※事前申込制・有料



<講師紹介>

講師: 鈴木清志 ImSAFER研究会シニアインストラクター、薬剤師
埼玉県立総合リハビリテーションセンターで専従リスクマネージャーとして勤務。
河野龍太郎指導の下、2015年からImSAFERのインストラクターとして従事。

お申し込み、お問い合わせはImSAFER研究会へ
<http://medicalsafes-kts.com/index.html>